

# 経営情報 2022.5月

## Monthly Report

よい朝のために。  
**KYORITSU**  
 HOTELS & DORMITORIES  
 (東証プライム コード 9616)

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

「経営情報 Monthly Report」は、株主様をはじめとするステークホルダーの皆さまに、より弊社をご理解いただくとともに、皆さまのご意見を経営に反映させていただくことを目的として、発信させていただいております。

共立メンテナンスグループ

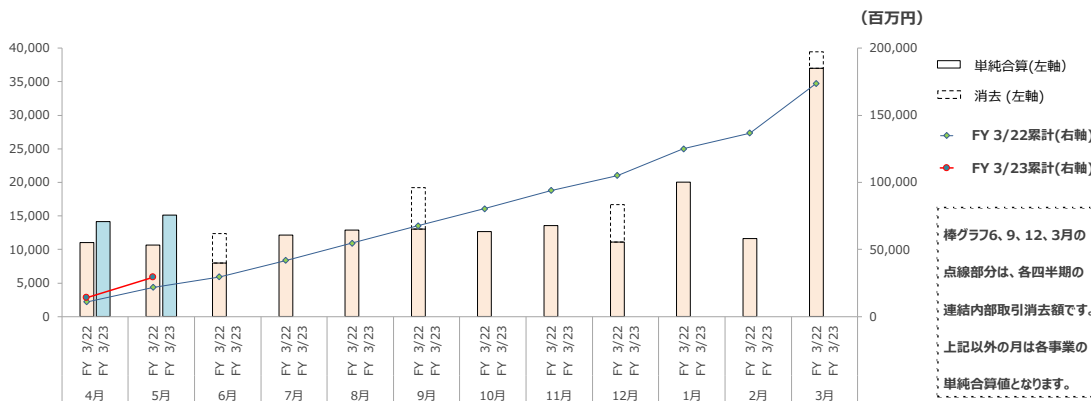
### セグメント別(事業別) 売上状況

5月の状況につきましては、寮事業において、日本人学生が大幅に増加したことにより、期初稼働率が前期から1.4ポイント増の93.5%でスタートしたことに加え、入国制限緩和による留学生の入寮などもあり、単月売上高は前期から7%の増収となりました。ホテル事業につきましては、「県民割」等の観光支援策の拡大に加え、3年ぶりに行動制限のないゴールデンウィークを迎えた影響もあり、ドミーイン、リゾート共に稼働率が前期から大幅に上昇したことにより、単月売上高は前期から96%の増収となりました。

この結果、5月のグループ売上高は150億円となり、前期から42%の増収、5月までの累計では前期から35%の増収となりました。

単位：百万円 (百万円未満切り捨て表示)

	前年同期実績	2022年5月実績(単月)		前年同期実績	2022年5月実績(累計)	
			対前期			対前期
寮事業	3,912	<b>4,179</b>	+266 +7%	8,068	<b>8,567</b>	+499 +6%
学生寮	1,914	<b>2,156</b>	+241 +13%	3,957	<b>4,471</b>	+513 +13%
社員寮	1,175	<b>1,182</b>	+7 +1%	2,447	<b>2,423</b>	-24 -1%
ドミール	462	<b>482</b>	+19 +4%	923	<b>964</b>	+41 +4%
受託寮	360	<b>357</b>	-2 -1%	738	<b>707</b>	-31 -4%
ホテル事業	3,826	<b>7,501</b>	+3,674 +96%	7,680	<b>14,017</b>	+6,337 +83%
ドミーイン事業	2,049	<b>4,363</b>	+2,314 +113%	4,316	<b>8,341</b>	+4,024 +93%
リゾート事業	1,769	<b>3,092</b>	+1,323 +75%	3,328	<b>5,587</b>	+2,259 +68%
その他	7	<b>44</b>	+37 +515%	34	<b>88</b>	+53 +152%
総合ビルマネジメント事業	1,004	<b>1,322</b>	+318 +32%	2,113	<b>2,485</b>	+371 +18%
フーズ事業	449	<b>723</b>	+274 +61%	900	<b>1,368</b>	+467 +52%
デベロップメント事業	159	<b>56</b>	-103 -65%	360	<b>223</b>	-137 -38%
不動産流動化事業	-	-	- -	133	-	-133 -
その他	159	<b>56</b>	-103 -65%	226	<b>223</b>	-3 -2%
その他事業	1,291	<b>1,313</b>	+21 +2%	2,568	<b>2,623</b>	+55 +2%
PKP事業	693	<b>695</b>	+1 +0%	1,402	<b>1,379</b>	-23 -2%
シニアライフ事業	131	<b>129</b>	-2 -2%	265	<b>257</b>	-8 -3%
その他	466	<b>488</b>	+22 +5%	899	<b>987</b>	+87 +10%
合計	10,643	<b>15,095</b>	+4,452 +42%	21,691	<b>29,285</b>	+7,594 +35%



(注1) ここに表記している当期の計数情報は、監査法人による会計監査受検前のグループ各社の売上高(速報ベース)を単純合計したものであり、連結内部取引消去前ベースです。従って、後日確定する財務数値と差異が生じる可能性があります。

(注2) 上記グラフは、四半期末以外の月の単月売上高は注1に記載の売上高ベースで、各四半期末月の単月売上高は当該四半期の連結内部取引消去額を控除して表示しています。なお、累計売上高(折れ線グラフ)につきましては、経過した各四半期の連結内部取引消去額を控除して表示しています。